

Press Release

2007 年 10 月 31 日

治具設計支援システム“IMAO CAD・CAF”から“MAPPSⅢ”へ 治具モデルを簡単取り込み！ 森精機製作所とイマオコーポレーションが新システムを共同開発。

治具モデルを含めた 3 次元干渉チェックをより簡単に、精密に。

森精機製作所は株式会社イマオコーポレーションと共同で、同社製の治具設計支援システム“IMAO CAD・CAF”により生成された治具の 3 次元モデルをオペレーティングシステム“MAPPSⅢ”へ取り込み、3 次元干渉チェック機能を利用することができるシステムを開発いたしました。

MAPPSⅢに搭載された 3 次元干渉チェック機能は主軸、ツール、ワーク、治具などのモデルを登録することにより機械と同期してシミュレーションを行い、干渉を検出します。自動、手動運転の各モードで作動し干渉を検出すると機械を即座に停止させるため、段取りから実加工まで安心して操作していただけます。

従来の 3 次元干渉チェック機能において、治具モデルの設定は非常に時間がかかり困難なものでした。IMAO CAD・CAF においてはその設定を自動化しており、生成された治具モデルを新システムにより容易に取り込むことが可能となりました。これにより治具モデルの設定の時間を削減するとともに、治具を含めたより精密な 3 次元干渉チェックが実現しました。

また、弊社では生産工場の治具にイマオコーポレーションの組立式治具を採用しています。組立式治具は「標準部品」としてすぐに供給されるため、治具の作製が迅速に行えるメリットがあります。また治具の設計においては「IMAO CAD・CAF」を使い、時間を従来の約半分に短縮しています。これらのメリットを最大限に活かすことで、加工リードタイムを大幅に短縮しています。

新システムは 11 月 14 日(水)～17 日(土)に弊社千葉事業所にて行われます初冬プロダクティビティショー2007にて展示いたします。ご来場の上、その使いやすさを実感してください。

【株式会社イマオコーポレーションについて】

代表取締役社長 : 今尾滋
従業員数 : 215 名
創業年 : 1935 年
ホームページ : <http://www.imao.co.jp/>

鋳物造りからスタートし、その後産業機械用のハンドル、レバー、ノブなどの自社ブランドを開発し、数多くの優れた製品を産業界に提供しています。また、各種製品の開発、設計、製造プロセスから生まれるニーズに基づき CAD/CAM/CAE を自社にてカスタマイズしており、より使いやすいシステムの開発も行っています。

【IMAO CAD・CAF について】

“IMAO CAD・CAF”はイマオコーポレーションが開発した治具設計支援システムです。

“IMAO CAD”は、加工物モデリングの際「穴」の属性(例、タップの場合は下穴径・ピッチなど)を付加します。次の CAM 工程において、“IMAO CAM”と併用する事でその付加した情報に合わせてツールを自動的に割当てて為、工数削減を図ることができます。

“IMAO CAF”の“CAF”はイマオコーポレーションの造語で、「Computer Aided Fixturing」(コンピュータ支援による治具設計)を意味します。“IMAO CAF”は、治具設計での煩雑な作業を自動化させる事により設計時間の削減を図ることができます。データライブラリー化された治具モデルと治具配置専用コマンドを使い配置設計を行います。これにより、従来の 1/2~1/3 の時間で治具設計を行う事ができます。ユーザーで標準化された治具もデータライブラリーに登録して使う事も可能です。